

【デジタル箔加工データ作成ガイド】

対応データ形式・・・Illustrator(ai) または Photoshop(psd)

※Jpeg や PDF データは対応外

・ カラーモードは「CMYK」にて作成ください。

印刷は「CMYK」での印刷となります。 データはあらかじめ「CMYK」に設定しデータ作成ください。「RGB」で作成されている場合は、当社にて変換いたします。その際の色目の差異に関しましては ご対応いたしかねます。

・ 箔加工部分はレイヤーを分けてください。

「箔加工」部分と「カラー印刷」部分と「白印刷」部分は レイヤーを分けて作成してください。

レイヤー分けされていない場合は お客様にて修正・再入稿をしていただく必要がございます。

・ 箔加工部分は「K100%」にて作成してください

「箔加工」部分のグラデーションはご対応できません。

【ご留意点】

- ・ 箔の裏加工は、若干見え方が曇ります。
- ・ 細かい文字・細い線はかすれやすい傾向にあります。

最小線幅・・・0.5pt 最大線幅・・・2.83pt 推奨

- ・ 箔加工と印刷は 1 mm程度のズレが発生する場合があります。
- ・ 箔加工データはカットラインから 2 mm以上の間隔を確保し作成ください。

箔加工と印刷を合わせて表現する場合、 1 mm程度のズレが発生する場合があります
なるべくズレが目立ちにくくなるよう、箔加工データを 0.5 ～ 1 mm程度大きくすることをおすすめします。